

2011 マナーキッズ大使アメリカ・ニューヨーク・サマーキャンプ感想文 キャンプで学んだ事

ぼくは、このキャンプを通して学んだ事がたくさんあります。

一つは、人と人との絆がりです。このキャンプの中にはホームステイがあり、三日間過ごしました。普段、ぼく達は当たり前ですが、日本語しかしゃべりません。当然あちらの方も英語しか分かりません。しかし、この言葉の国境線を気にすることもなく陽気に話しかけてくれました。ぼくは多少とまどいながら返答すると必ずにこやかになってくれ、ぼくは何か安心してこの家族に親しみを感じました。

二つ目は、自然の恵です。ぼくは、フロストバレーのキャンプ中に感じたのがこれです。フロストバレーで遊ぶ時は常に自然に囲まれていました。時には、自然は牙をむき多大な被害が出ますが、それでも自然があるから立ち直れると思います。

三つ目は、仲間の大切さです。いつもどんな時でも同じグループのみんながいました。ぼくが辛い時には助けてくれました。このキャンプでの助け合いは重要な物です。ぼくはみんなに助けてもらい、ぼくもみんなを助けることが出来ました。このキャンプで改めて仲間の大切さが解りました。

この他にも、E S Lという英語の勉強がありました。新たな知識を得て、学校の英語の授業に対する意欲がわきました。

このキャンプで学んだ事はぼくにとって大切な物です。たくさんの初体験をして、学ぶことが出来たのはマナーキッズの先生方と支援をしてくださったたくさんの皆様のおかげです。ありがとうございました。そして、最後に一緒にアメリカに行った三人の仲間とは、住む所は違うけれど、今回の体験を生かして勉強にスポーツと一緒に頑張りたいと思います。(佐藤正崇)